



ささくら

〈笑顔輝く宮床中〉 〈風格のある宮床中〉



〔校木:高野槇〕

【教育目標】
 豊かな心もち
 自ら学び共に高め合う
 生徒の育成

【校訓】
 自立・共励・躍進

8/26(金)2学期始業式…夏休み中のそれぞれの頑張りに拍手。

2学期の新たな挑戦に向け『一球入魂』!

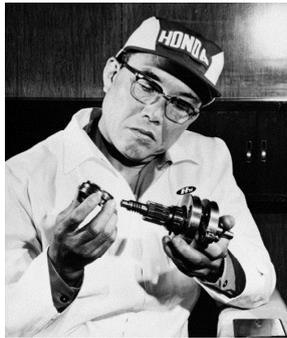


昨日で36日間の夏休みが終了し、本日より第2学期の学校生活がスタートします。はじめに、夏休み中の皆さんの活躍を紹介します。7月下旬に行われた県中総体に出場した選手の皆さんは、地区の代表として、最後のプレーが終了するまで集中力を研ぎ澄まし、持てる力の全てを発揮してくれました。私も、いくつかの競技を観戦する機会がありましたが、まさに一瞬一瞬を大切に、苦しい試合展開でも決してあきらめず、一球一球に心を込めて挑む宮中生の姿に、目頭が熱くなりました。

また、8月上旬に行われた東北大会には、県大会で団体優勝、個人でも入賞という見事な成績を収めた女子卓球部、女子ソフトテニス部が出場し、宮城県代表として、すばらしい活躍を見せてくれました。中でも女子卓球部は、東北大会でも団体2位に輝き、8月19日から北海道苫小牧市で開催された全国大会にも出場し、力を尽くしました。宮床中学校の名を、県内外に広く知らしめてくれた生徒諸君の功績を、大変誇らしく思うと同時に、心から感謝しています。一方、校内では、朝から気温や湿度の高い日が続きましたが、駅伝や部活動の厳しい練習に懸命に立ち向かい、日に日にたくましさを増す皆さんの姿に、感動をおぼえました。中には、駅伝練習でクタクタになりながらも、サマースクールなどの学習会に意欲的に参加し、文武両道を目指して頑張る生徒や、特設太鼓部に所属し、技能の向上を目指して、真剣に練習を重ねる生徒もいました。この夏休み中の学習面・運動面での成果は、間違いなく秋の実りとなり、皆さんの今後の学校生活を豊かなものにする確信しています。



さて、先程、「一瞬一瞬、一球一球に心を込めて挑戦する宮中生」の活躍を話題にしました。このことに関連し、今日は皆さんに、『一球入魂』というお話をしたいと思います。『一球入魂』とは、「一球一球に魂を込めて取り組む様子」を表現した言葉です。特に、ボールを扱う競技において、多く用いられる言葉かもしれません。確かに、『一球入魂』の考え方はすばらしいのですが、毎日毎日、全てのボールに魂を込めて練習をするのは、決して容易なことではありませんね。正直、たまには魂の込め方が、半分くらいになることもあるのではないのでしょうか。人間ですから、ふと心が弱くなってしまうことがあるはずだし、実際には、そういう人が大部分なのではないかと私は思います。ということは、そういう人たちの中で、常に『一球入魂』の練習ができれば、その人はきっと他の人よりも上達していくでしょう。



本田技研工業創業者 本田宗一郎
 「やってみせんで、何がわかる」
 「失敗は成功の種」出典:ウィキペディア

世の中には、常に一球入魂の姿勢で仕事に取り組む人がいます。“世界のHONDA”をつくった本田宗一郎さんもその一人です。本田さんは、暇さえあれば工場や研究所に行き、部品を眺めたり、研究者と話し合ったりするのが好きだったそうです。ある日、ホンダの自動車の部品が故障することがあるということが分かりました。本田さんも、研究者と一緒に、どうしたらよいかいろいろアイディアを出しました。本田さんのアイディアはおもしろいのですが、とてもたくさんのお金がかかるアイディアだったそうです。それで担当者が、「この故障はわずか1万回に1回くらいで、パーセントで言えば、0.01%だから、対策しなくても大丈夫ではないか」と提案したそうです。会社として、この部品を改良するよりも、故障したら交換するようにした方が、お金がかからないからです。すると、本田さんはものすごく怒って「1万回に1回のその1個を買ったお客さんにとって、それは100%の確率ではないか」と言ったそうです。たとえ、全体では1万回に1回だったとしても、その1つを買った人にとっては、それがすべて。車は何台も買うものではないから、1台買ってその1台が故障したら100%だということです。すごい考え方ですね。

これと同じようなことは、私たちの普段の生活の中にもあります。例えば、とてもすばらしい挨拶ができる人がいたとします。その人は、ほとんどいつもすばらしい挨拶をしています。ただ100回に1回くらい、少し元気がない挨拶になってしまうことがあります。100回に1回くらいなので、元気がないといっても1%くらいの割合です。これくらいはいいかなと思うでしょうね。でも、本田さんの考え方を当てはめると、100回に1回の元気がない挨拶をされた人にとっては、元気がないその挨拶が100%だったということになります。そのとき、挨拶をされた人にとっては、全部が元気がない挨拶になるのです。どんなことでも100%というのは難しいことですが、100%を目指すことはできます。この本田さんの話を思い出して100%を目指す人になりたいものですね。

さて、2学期は、合唱コンクールなどの行事が予定されています。全校生徒が一丸となって成功させた、7月の体育祭に勝るとも劣らない、皆さんの大活躍を楽しみにしています。3年生にとっては、行事はもちろん、進路決定を控え、生活と学習、両面において、これまで積み上げてきた中学校生活の集大成となる学期です。ぜひ3年生の底力を見せてください。そして、1・2年生は、その3年生の姿をしっかりと記憶に留めながら、宮床中学校のリーダーになるための自覚を高めていってください。『一球入魂』で頑張る、宮中生一人一人の大いなる成長を心から願い、式辞といたします。

〔2学期始業式 校長式辞から〕

《受賞の記録》

【県中総体の入賞記録と上位大会進出の記録】

〈特設水泳部〉

- ・宮城県中学校総合体育大会水泳競技 男子400M個人メドレー 第7位：三條礼響

〈女子ソフトテニス部〉→8/8～10東北大会出場(秋田県大館市)

・宮城県中学校総合体育大会ソフトテニス競技

- 〔女子個人〕第3位：芳賀こころ(2-1)・宇都宮好(2-4)組 →東北大会出場〔秋保珠李(3-2)・宇都宮好(2-4)組〕
第5位：差ヶ久保幸来(3-4)・藤原珠奈(2-1)組 →東北大会出場

- 〔女子団体〕優勝：(芳賀こころ(2-1)・宇都宮好(2-4)・差ヶ久保幸来(3-4)・藤原珠奈(2-1)・秋保珠李(3-2)・野田愛莉(3-4))
→東北大会出場(宇都宮好(2-4)・差ヶ久保幸来(3-4)・藤原珠奈(2-1)・秋保珠李(3-2)・野田愛莉(3-4)・小川明日羽(2-2))

〈女子卓球部〉→8/5～7東北大会出場(岩手県一関市) →8/19～22全国大会出場(北海道苫小牧市)

・宮城県中学校総合体育大会卓球競技

- 〔女子個人〕第3位：伊藤はぐみ(3-4) →東北大会出場

- 〔女子団体〕優勝：(青砥凜(3-3)・伊藤はぐみ(3-4)・今在家梨緒(3-4)・佐々木璃子(3-4)・澁谷のどか(2-1)・山本葉月(2-3)・高橋郁乃(1-1)・東谷夏帆(1-2))
→東北中学校卓球大会 準優勝 →全国大会出場

【9/1 第63回富谷黒川地区中学校駅伝競走大会】“チーム一丸となつてつないだ襷(たすき)”

- 〔男子〕第5位：宮床中学校Aチーム, 第12位：宮床中学校Bチーム

- 〔女子〕第13位：宮床中学校Aチーム

- 〔区間賞〕男子6区第1位：西村翔吾(3-1), 男子第1区第2位：齋太陽(3-1)

【各種大会の記録】

- ・8/4みやぎ小中学校いじめ防止動画コンクール 佳作：宮床中学校生徒会「さしだす勇氣」
- ・8/30富谷黒川地区英語暗唱・弁論大会 暗唱の部 優良賞：島守真悠(3-2), 福村歌穂(2-2)
弁論の部 優良賞：岩淵彩心(2-3)

〈硬式テニス〉

- ・7/20第44回東北ジュニアテニス選手権大会 16歳以下女子シングルス 第2位：下杉海寧(3-1)

- ・7/31第44回東北中学生テニス選手権大会 女子シングルス 第2位：下杉海寧(3-1)

〈女子ソフトテニス部〉

- ・8/1第5回宮城県中学生ソフトテニス夏季大会(団体戦) 女子1位グループ 第1位

- (芳賀こころ(2-1)・藤原珠奈(2-1)・宇都宮好(2-4)・小川明日羽(2-2)・小松田葵(2-4)・渡邊結香(1-2))

- ・8/20TOMIYAカップ中学生夏季ソフトテニス大会

- 2学年女子の部 第1位：藤原珠奈(2-1)・宇都宮好(2-4)組

- 第2位：芳賀こころ(2-1)・渡邊結香(1-2)組

- 1学年女子の部 第1位：阿部仁美(1-3)・得永麻央(1-4)組

- 第3位：岡野美月(1-3)・橋本依千加(1-4)組

〈男子ソフトテニス部〉

- ・8/20TOMIYAカップ中学生夏季ソフトテニス大会

- 2学年男子の部 第1位：佐賀海斗(2-2)・佐々木柊碧(2-2)組

- 第2位：古関奏太(2-1)・伊藤禪(2-4)組

〈女子卓球部〉

- ・8/2第42回宮城県中学校新人卓球大会個人戦(全日本卓球選手権大会カデットの部宮城県予選)
中学2年以下女子シングルス 第5位：澁谷のどか(2-1)



宮床中アルカス『宮床中よく隊』 “自分の足元を見つめ” “思いを行動に”して“地域に発信”

宮床中の有志が「万引き防止キャンペーン」に参加！

第1学期終業式を実施した7/20(水), 宮床中有志約20名の生徒諸君が, 大和警察署の方々や地域の方々と共に, 地元の商業施設での「万引き防止キャンペーン」に参加しました。これまで主に校内での活動を通して生徒が互いに高め合ってきた宮床中生のボランティア精神と実行力の輪が, 着実に広がっていることを実感します。



【お知らせとお願い】

- ・先日, 新型コロナウイルス感染症の対応について, 国や県から, 次のような変更点が示されました。詳しくは『宮城県ホームページ“新型コロナウイルス感染症対策サイト”』等でご確認ください。
〈主な変更点〉①感染時の保健所への報告なし。②保健所からの各家庭への電話連絡やメール連絡なし。
③陽性者の療養期間の短縮 →発症日または検体採取日を0日目として7日間の自宅待機(療養)。
- ・8/27(土)吹奏楽部は, 1・2年生の新体制に3年生有志5名が加わり「まほろばコンサート」に出演しました。また9/10(土)・11(日)には, 特設水泳部の1・2年生が県新人水泳大会に出場。夏休み以降, 先輩の思いを引き継いだ1・2年生主体の新たな挑戦が始まっています。本日9/13(火)は地区新人大会の組合せ抽選会。大会で自らの可能性に挑む“はつらつ”とした姿を期待しています。今週末には生徒会役員選挙も…。新たな挑戦の“秋”は始まっています。



【宮床中学校】〒981-3624 黒川郡大和町宮床字四辻13番地の7

Tel:022-346-2006・022-347-8151 Fax:022-347-8152

「宮床中だより」は学校HPにも掲載しています。 <https://www.taiwa-tk.ed.jp/miyatoko-j/> 〈文責：教頭〉